

様へ

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	治療前日	当日 (治療前)	当日 (治療後)	治療後 1 日目	退院日
目標	治療のための準備ができる 不安なく治療を受けることができる		穿刺部位の異常(出血、発赤、腫れ)がない 38℃以上の発熱がない 安静が守れる 生活習慣改善のための行動目標がたてられる		退院後 生活上の注意点が言える 生活習慣改善のための行動目標を宣言できる
検査					
食事	指示食となります	治療の開始時間により □延食になります (朝・昼) □軽食になります (朝・昼) □いつも通り食事を 済ませてください ※水分の制限は ありません	治療後より 飲食可能です	制限ありません	朝食後、退院できます
	朝食は 自宅で  	看護師が説明 します	看護師が説明 します	  	
処置・観察	 体温、脈拍、血圧、 酸素飽和度を 測ります  穿刺部位(右大腿・左大 腿)毛剃りを行います  リストバンドを手首か 足首に装着します (退院日まで 装着します)	 早朝、治療前に 体温、脈拍、血圧、 酸素飽和度を 測ります  尿の管を入れます  午前・午後 時から 治療が始まります  点滴の針を入れます	 体温、脈拍、血圧、 酸素飽和度を 1～2時間ごとに 測ります  出血や血腫などの有無 を確認します  ＜肘穿刺の場合＞ 出血を予防するため 止血バンドをします	 体温、脈拍、血圧、 酸素飽和度を 測ります  朝に医師が穿刺部位の 確認をします  尿の管を抜きます 点滴の管を抜きます	 体温、脈拍、血圧、 酸素飽和度を 測ります (1回/日)  朝に医師が穿刺部位の 確認をします  退院時にリストバンド を外します
	 持参薬、お薬 手帳を看護師に お渡しください	 普段の薬は、治療 指示に従って内服 してください	 点滴がついたまま 病室に戻ります  点滴終了後も 管は抜かずに残します		 容態により 退院後のお薬が 出ます
行動	 制限ありません   シャワー、洗髪を してください  	 治療前にトイレを 済ませ化粧をとり、 入れ歯、時計、アク セサリー、眼鏡を はずしてください   検査着に着替えて ください   車椅子で治療室に 行きます	治療した側の足、 もしくは肘は曲げない でください  ＜足のつけ根の場合＞ 翌朝まで床上安静 になります  足の付け根の管を抜い た後、医師の指示で介 助のもと体の向きを変 えることができます  翌朝まで安静制限が あります	 シャワー可能です   必要に応じて 看護師が体を拭 き、着替えをお手 伝いします   医師の検創後、 制限ありません	 退院後、入浴 できます
	 医師より説明 ・入院後の検査 や治療計画に ついて  看護師より説明 ・治療前後の処置 や安静について ・生活習慣について 栄養士より説明 ・食事の栄養相談 薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について		 医師より説明 ・治療結果と 今後の治療計画 について (治療当日又は翌日)   看護師より説明 ・治療後の安静に ついて		 看護師より説明 ・退院後の療養 について

\*入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

\*入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

\*入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。京都第一赤十字病院

\*この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

PTA(4日間)

05-170-2  
2019.10.3版

## 食生活についておたずねします

①アルコールは何をどれくらい飲みますか。

飲まない方は記入しなくてよいです。

1日でどれくらい飲みますか？

種類	ビール(発泡酒含む)	_____	ml
	日本酒	_____	合
	焼酎	_____	杯
	チューハイ	_____	杯
	その他	_____	杯

頻度 毎日 ・ 週1日は休む ・ その他

②お菓子を食べますか。            いいえ ・ はい

③コーヒーや紅茶を飲みますか    いいえ ・ はい            \_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_ 杯/日

④ジュースを飲みますか            いいえ ・ はい            \_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_ 杯/日

## 普段のお食事を1日分ご記入してください

	献立名と材料名
朝 ( 時)	(例)おでん(大根2切れ、竹輪1本、ジャガイモ1個、卵1個、こんにゃく1切れ)
昼 ( 時)	
夕 ( 時)	
間食 ( 時)	